

今日を越えゆく

松下幹生

夢だった ず〜っと
目標だった 子供の頃の
ボールを追ってた 少年時代
練習努力 厭(いと)わない
身体の水分 すべて枯らして
大人になった 自分を思い
光る明日を 手に入れる

人よりも 素早く
例えば一步 前に出るため
ボールが相手の 中学時代
自分の影を 追い越して
時空の隙間 すり抜ける為
ダッシュを駆ける シュートを磨く
明日の俺は 光り輝く

世の中の 凄さを…
俺のボールを 素早く奪う
仲間の速さ 大人の世界
自分の力 磨くため
時間を惜しみ 身を粉にして
世界のネット 揺らす為には
今日の自分を 越えねばならぬ